

県政調査計画書

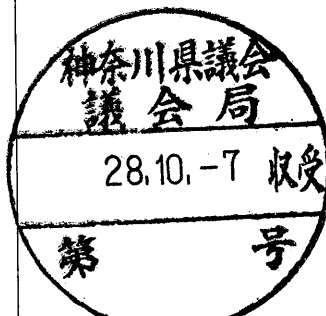
平成28年10月7日

県議会議長 森 正明 殿

会 派 名 県政会神奈川県議会議員団
団 長 名 相 原 高 広
(署名又は記名押印)

県政調査を次のとおり計画しましたので、よろしくお取り計らいください。

1 調査議員	(調査団長) 馬 場 学 郎 (団 員) 楠 梨恵子 池 田 東一郎
2 調査目的	診療情報共有ネットワーク、仕事と子育て両立支援施策、「福井型18年教育」、女性活躍支援の各取組事例を調査することにより、本県における今後の施策の推進に資する。
3 調査期間	平成28年11月8日～11月10日
4 調査地	石川県、福井県
5 調査項目	<p>(1) 診療情報共有ネットワークについて 石川県では、平成26年3月から「いしかわ診療情報共有ネットワーク」が稼働しており、全国でも最大規模となる約400の医療機関が参加している。 ネットワークに参加している医療機関の現地視察も併せ、ネットワーク構築までの関係者間の調整経緯や現在の運用状況等を調査することにより、本県の施策の推進に資する。</p> <p>(2) 仕事と子育て両立支援施策について 調査によれば、福井県は「子どもの幸福度」が全国1位となっており、それには同県の行う様々な子育て支援施策も寄与しているものと考えられる。 福井県が行っている「企業子宝率」の調査や「子育てモデル企業」の認定等の仕事と子育ての両立支援施策を調査することにより、本県の施策の推進に資する。</p>



	<p>(3) 「福井型18年教育」の取組について 福井県は、子どもたちの学力、体力とも全国トップクラスの好成績を収めており、それには幼児期から高校卒業までの接続を重視した「福井型18年教育」も寄与しているものと考えられる。 「福井型18年教育」を推進するために設置された幼児教育支援センター及び学力向上センターの取組を調査することにより、本県の教育施策の推進に資する。</p> <p>(4) 女性活躍支援の取組について 福井県は、女性の労働力人口比率が全国1位（平成22年国勢調査）であり、女性が働きやすい環境が整っているものと考えられる。 福井県が設置した「ふくい女性活躍支援センター」が行う女性のキャリアづくりを支援する取組を調査することにより、本県の施策の推進に資する。</p>															
6 経費の概算額	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">一人当たりの議員経費</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">.....</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">81,950円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">内訳 交通費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">45,350円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">宿泊費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">33,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">日 当</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,600円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合 計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">81,950円</td> </tr> </table>	一人当たりの議員経費	81,950円	内訳 交通費		45,350円	宿泊費		33,000円	日 当		3,600円	合 計		81,950円
一人当たりの議員経費	81,950円														
内訳 交通費		45,350円														
宿泊費		33,000円														
日 当		3,600円														
合 計		81,950円														

* 日程表を添付する。

県政調査日程表

日	月日(曜)	調査地	現地時間	交通機関	調査箇所及び調査内容
1	11月8日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ■石川県 金沢市 ■石川県 七尾市 	午前 午後	公共交通 機関等 公共交通 機関等 公共交通 機関等	(東京駅→金沢市) ■石川県庁 ・診療情報共有ネットワークについて① ■さはらファミリークリニック ・診療情報共有ネットワークについて② <七尾市内泊>
2	11月9日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ■石川県 七尾市 ■福井県 福井市 	午前 午後	公共交通 機関等 公共交通 機関等	■恵寿総合病院 ・診療情報共有ネットワークについて③ ■福井県庁 ・仕事と子育て両立支援施策について ・「福井型18年教育」の取組について <福井市内泊>
3	11月10日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ■福井県 福井市 	午前 午後	公共交通 機関等 公共交通 機関等	■ふくい女性活躍支援センター ・女性活躍支援の取組について (福井市→東京駅)

県政調査計画審査結果

県政調査計画について審査したところ、結果は次のとおりでした。

調査実施議員名	(調査団長) 馬 場 学 郎 (団 員) 楠 梨恵子 池 田 東一郎
---------	--

1 要領 2 (1) の基準への適否

区 分	調査の基準	計画の内容	適否
① 調査経費	議員1人当たり100万円以内	議員1人当たりの経費は81,950円であり、基準を満たしている。	適
② 調査箇所	1日につき午前及び午後それぞれ1箇所以上調査実施 移動日は1箇所以上調査実施	移動日は1箇所以上、その他の日は午前及び午後それぞれ1箇所ずつ調査を実施する行程となっている。	適

2 調査計画に対する審査所見

区 分	所 見
① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。	<p>(1) 参加医療機関の数が多石川県の先行事例を調査することは、地域医療連携を拡大していくための知見を得ることができ、本県の取組の参考に資する。</p> <p>(2) 「子どもの幸福度」全国1位という成果を上げている福井県の特徴的な取組を調査することは、「かながわ働き方改革」や「イクボス」育成の推進を図ろうとしている本県の取組の参考に資する。</p> <p>(3) 教育に係る評価が高い福井県の特徴的な取組を調査することは、今後の本県の取組を検討していく上で参考に資する。</p> <p>(4) 女性の労働力人口比率が高い福井県の取組を調査することは、先行事例として有用な知見を得ることができ、本県の取組の参考に資する。</p> <p>以上のことから県政課題解決の一助となるものと認められる。</p>

区 分	所 見
<p>② 調査の実施時期が時宜を得たものか。</p>	<p>(1) 本県においても、医療情報を共有するシステムの導入に係るモデル的な事業が始まったところであり、調査は時宜を得たものである。</p> <p>(2) 出生率の向上に向けた子育て支援は喫緊の課題であることから、福井県の特徴的な取組を調査することは、時宜を得たものである。</p> <p>(3) かながわグランドデザイン第2期実施計画の主要施策「確かな学力向上の推進」において、「幼・小・中・高連携教育の充実」を掲げる本県にとって、福井県の特徴的な取組を調査することは、取組をさらに推進していく上で、時宜を得たものである。</p> <p>(4) 平成27年8月の女性活躍推進法の制定等を受け、女性活躍支援については、より一層の取組が求められており、調査は時宜を得たものである。</p>
<p>③ 現地に赴かなければ調査目的が達成できないものか。</p>	<p>診療情報共有ネットワーク、仕事と子育て両立支援施策、「福井型18年教育」、女性活躍支援の取組事例について、今後の本県における施策に活かしていくためには、現地に赴き現場職員から事業内容やその成果について具体、詳細に調査及び聴取しなければ調査目的が達成できないものである。</p>
<p>④ 調査箇所、行程、経費等は妥当なものか。</p>	<p>調査箇所、行程、経費等は県政調査実施要領の基準を満たしており、妥当である。</p>